

Update4 for Mastercam 2025

- メンテナンス日付について
- Update 4 のインストール
- Update 4 の修正項目
- Update 3 の修正項目
- Update 2 の修正項目
- Update 1 の修正項目

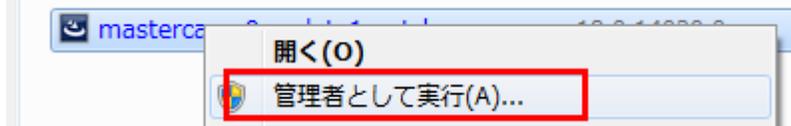
メンテナンス日付について

Mastercam 2025 初期リリース Update1&2&3 に必要なメンテナンス日付は 2024/5/31 です。
Mastercam 2025 Update4 に必要なメンテナンス日付は 2024/10/31 です。

Update 4 のインストール

※新規にインストールされる場合、Mastercam 2025 UP3(初めから UP3 をインストールするバージョン)/Update4 の順番でインストールしてください。

Update のインストールファイルを右クリックして表示されるメニューから「**管理者として実行**」を選択してインストールを開始し、画面の指示に従ってインストールしてください。



バージョンの確認：

「ファイル/ヘルプ」→右側の製品情報の「Mastercam について」

表示されるバージョン：(Update4 インストール後)

Mastercam 27.0.7095.0.



バージョン番号一覧	
初期リリース	27.0.6723.0.
Update1	27.0.6876.0.
Update2	27.0.6935.0.
Update3	27.0.7027.0.
Update4	27.0.7095.0.

Update 4 の修正項目

- Mastercam Deburr で面取り工具をサポート
- 不正な送り出力
- ユニファイド／三角メッシュ／スワーフ Mill 加工 接続パラメタで直線選択の矢印が表示されない
- バリ取り 3 軸に面取り Mill 工具サポートを追加
- 3D High Speed ツールパス作成時の「使用ホルダ」の警告の廃止
- ユニファイドオペレーションで工具軸制御ページの「徐変接触高さの割合 (%) 変化」のチェックボックスの状態が保持されない
- Mill-Turn のジョブ設定で NC ファイルパスを変更すると、その変更が NC ファイルに表示されない
- オペレーション編集時に Mastercam が時々応答不可になることがある
- マシングループプロパティダイアログボックスのツールパスファイル名が不正に表示される
- カスタムネジオペレーションをエクスポートすると Mastercam がクラッシュすることがある
- ユニファイドオペレーション作成時、チェーン追加時に誤ったチェーンダイアログが表示されることがある
- 追い込みオペレーション作成時に Mastercam がクラッシュすることがある
- Y 軸工具一がシミュレーションで不正に表示されることがある

Update 3 の修正項目

- モデル編集／フィレット削除パネルで OK ボタンをクリック後にクラッシュする
- 切込み速度の変更が最初のチェーンにしか反映されない
- 5 軸ドリルで最初の穴にしかその他の実数が NCI に反映されない
- モデル編集／フィレット削除パネルで OK ボタンをクリック後にクラッシュする
- 切込み速度の変更が最初のチェーンにしか反映されない
- 5 軸ドリルで最初の穴にしかその他の実数が NCI に反映されない
- バリ取りで工具軸制御ページを編集しないとエラーメッセージが出る
- 5 軸ドリルオペレーションのクラシック再プロット表示が不正
- グラフィック平面表示中に[ESC]キーを押すとフリーズする
- ドリル加工の保護領域の変数が不正に計算される
- ワイヤフレームツールパスダイアログボックスからデフォルトファイルからパラメタを再読み込みを選択すると多軸パスが起動する
- ダイナミック最適荒取りツールパス制御ダイアログボックスが開くのが遅い
- 追い込みオペレーションで工具径を修正すると Mastercam がクラッシュする
- ProDrill でライブラリからのサークルミルパスが「中心で終了」しない
- ProDrill でライブラリからの Helix Bore パスが「中心で終了」しない
- 変形移動／スケールの処理時間が長い
- 標準ドリル（固定サイクルでない）で G54 がパーツの背面にあると Z0 を出力しない
- MP.Net ポストが 1 行目でエラーが出る
- 非常に大きいパーツファイルで BNCI データが消える

- ユニファイドパスを再生成すると、不明な予期せぬエラーが発生する
- 回転プロファイルでスライスを使用するとクラッシュする
- クラシック再プロットと工具編集でバレル形状の工具が正確に表示されない
- ファイル名にワイド文字が含まれていると IOF から Code Expert にポスト処理されない 5 軸ドリルオペレーションのクラシック再プロット表示が不正

Update 2 の修正項目

- 変形移動で、ソリッドを移動すると、カスタム名が「ソリッド」に戻る
- 工具イメージから読み込めないフォントがある
- 円弧中心点の選択が Mastercam 2024 より改善された
- Mastercam 2024 で保存された 3rd パーティのデータを Mastercam 2025 で開くと問題が発生する
- 工具ページの入力項目が維持されない
- ダイナミック Mill 仕上げパスが荒取りパスに追従しない
- 多軸ツールパスで不正/過剰な動作が発生する
- Wire で輪郭切削数を変更し、適用すると、輪郭切削数がもとに戻る
- ダイナミック Mill 仕上げパスで島の正面切削が有効になっていると不正な Z 位置を使用する問題が発生する
- Prime Turning で荒取り工具に過負荷が発生する
- Prime Turning で奇妙な動作が発生する
- Code Expert でシンクロ後、不正なアプローチ動作となる
- GTC で工具が不正にインポートされ、ホルダの代わりにアダプターになる

Update 1 の修正項目

- GTC ファイルインポート時にファイル名に特定の記号が含まれているとインポートされない
- インポートした GTC ファイルでコレットが欠けることがある
- 3+2 自動荒取りオペレーションで回避ジオメトリを考慮しない
- プロセスホール機能ですべての穴を選択しない
- 相対退避動作に一貫性がなく不正。
- DXF/DWG ファイルからの溝ジオメトリの不正なインポート
- 変形移動-移動機能が遅い
- 図形要素解析機能が遅い
- `GeomeryManipulationManager.MoveGroupGeometryToLevel` 関数が結果のジオメトリを移動しない